

舞鶴市内の各保育園(所)において 保育の質を高めていくための研修を実施しています

平成25年度 プロジェクト型保育推進事業

保育の質の向上と可視化

～子ども主体の保育・自己肯定感を育む～

今年度より、舞鶴市内16保育園(所)において、舞鶴の子どもたちが心身共に健やかに成長・発達するべく、更なる保育の質の向上に向けて研修に取り組んでいます。

保育園(所)に通う子どもたちが、園の中で主体的に遊び、生活する中でどのように育ち、何を学んでいるのかを保護者の皆さんにわかりやすくお伝えする記録の手法(ドキュメンテーション・エピソード記録)や保育環境・教材等の研究・研修、また、公開保育等を実施しています。

各保育園(所)が3つのテーマ(コース)に分かれ、それぞれ大学の先生に直接指導を受けています。

※この研修事業の運営等については舞鶴市より、舞鶴保育園長会に委託されています。



発行：舞鶴保育園長会

【事務局】

〒625-8555

舞鶴市字北吸1044番地

舞鶴市保健福祉部 子ども未来室 子ども育成課

電話 (0773)66-1009 Fax (0773)62-9897

Email k-ikusei@post.city.maizuru.kyoto.jp



保育の質の向上と可視化 ～子ども主体の保育・自己肯定感を育む～

※各テーマ(コース)ごとに大学の先生に入ってください、研修、公開保育、園見学等を通じてご指導いただいています。
指導を通じて、保育を振り返り、更なる保育の充実に努めています。

エピソード記録 ふるさと保育カリキュラム

指導：大方美香先生(大阪総合保育大学大学院教授)

参加園：

- | | | |
|---------|--------|---------|
| 永福保育園 | さくら保育園 | 相愛保育園 |
| タンポポハウス | 平保育園 | なかすじ保育園 |
| 東乳児保育所 | 南乳児保育所 | 西乳児保育所 |

◎子どもの遊びや生活の中からひとつのエピソードを見つけ記録にすることで、子どもの育ちや学びを見えるように(可視化)するための手法(エピソード記録)について学んでいます。

◎ふるさと保育の記録の方法についても学んでいます。

プロジェクト型保育

指導：北野幸子先生(神戸大学大学院准教授)

参加園：東山保育園

ルンビニ保育園

中保育所

◎遊びや生活、身近な自然の中で、子どもたちが興味や関心を抱いていることからトピックスを見つけ出し、調べたり、深めたりしてさまざまな活動に発展させるプロジェクト型保育を学んでいます。子どもたちの主体的な活動を支援するため、保育士には、子どもの興味や発見、疑問を見つけ出し、さまざまな活動へ発展させる力や、遊びたくなる環境づくりが必要となるため、その手法について学んでいます。

◎保育の中で子どもたちがどのように育ち、何を学んでいるかを保護者に伝えるドキュメンテーション等の記録についても学んでいます。

保小連携・記録

指導：木下光二先生(鳴門教育大学大学院教授)

参加園：岡田保育園

八雲保育園

やまもも保育園

東保育所

◎保育園(所)と小学校の連携を深めると共に、更に子どもの育ちや学びを小学校につなげるための連携活動について学んでいます。

◎子どもの育ちや学びが見える記録の書き方や主体的に遊ぶための保育環境・教材についても学んでいます。



※ふるさと保育とは、「ふるさと舞鶴に愛着を持つ子どもを育むため、保育園(所)の特性をいかした特色ある」保育のことです。ふるさと舞鶴を意識した地引網等の漁業体験や田植え、稲刈り、野菜作り等の食育と農業体験、お買いもの等の商業体験、地域の特産物、伝説、伝統文化をいかした体験等、さまざまな取り組みを各園で実施しています。



「水流すで。」「ここに入れたら(流したら)つながるんちゃう?」子ども同士で相談しながら、遊びは変化していきます。砂場は、水・砂・泥などいろんな感触にふれながら遊ぶ自由な空間。保育環境を通じて、子どもたちの創造する力、協力する力、さまざまな力を育てています。



子どもたちが発見したり、疑問に感じたことは、すぐに調べます。わからないことを知りたいと思うことが好奇心、探究心、そして意欲を育てます。



保育園児と1年生がいっしょに活動することによって、会話したり、助け合ったり、協力する中で、人とかかわる力を育てています。



子どもが思わず遊びたくなる環境や教材(特に自然)を準備することで、子どもたちが主体的に環境に働きかけ、その変化に気付いたり、不思議に感じたり、工夫したり、経験する中で学んでいます。



遊びの中の子どもの育ちや学びをドキュメンテーションとして紹介し、保護者の皆さんにお知らせしています。

※保小連携では、小学校へのスムーズな移行を目指し舞鶴市内の各小学校と各保育園(所)とがつながり、1年生と5歳児が合同授業や行事等を通じて交流を深めたり、学んだりしています。